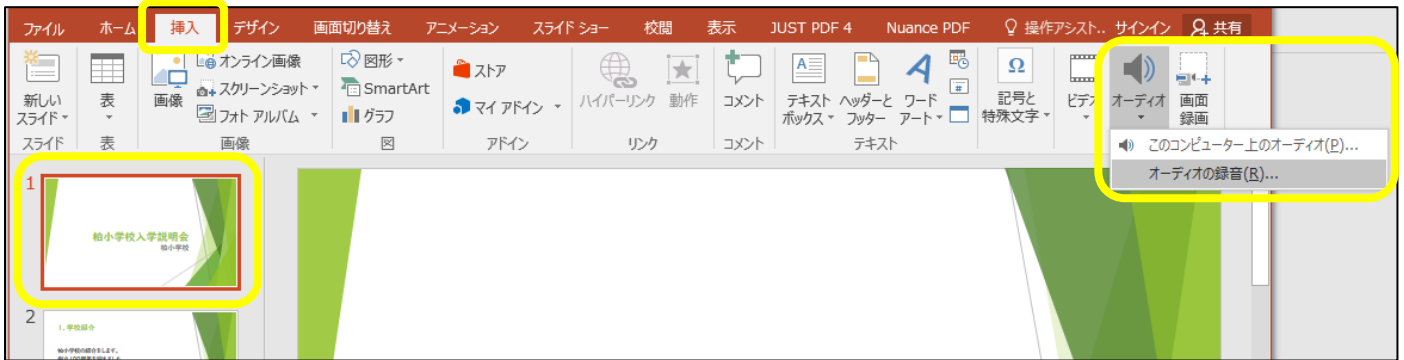




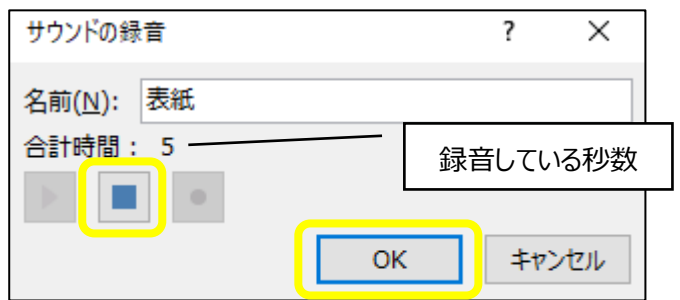
パワーポイントで動画作成


■ パワーポイントで音声入りの動画を作成する

- ① パワーポイントを作成する
- ② 録音用マイクを接続する（ヘッドセットなどで良い）
- ③ 音声を入りたいスライドを選択して『挿入』 → 『オーディオ』 → 『オーディオの録音』 を選択





- ④ サウンドの録音が開くので  を押して録音開始,  を押して録音停止, 『OK』を押す





- ⑤ スライドにサウンドアイコン  が追加される

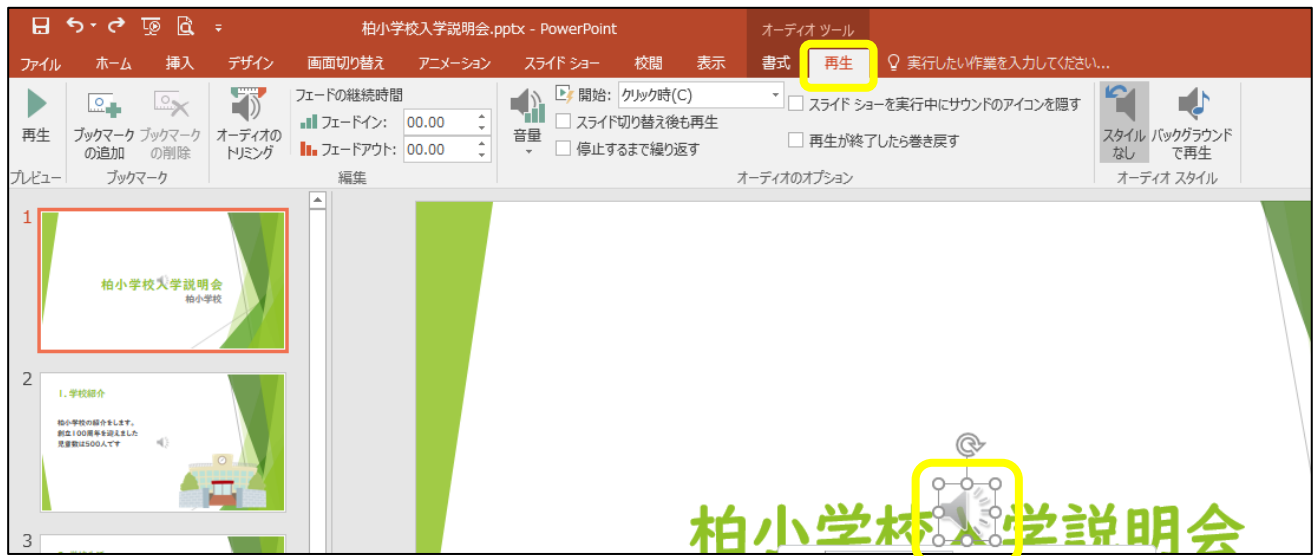


- ⑥ 挿入されたサウンドアイコン  をクリックして, 再生ボタン  を押すと音声を確認できる

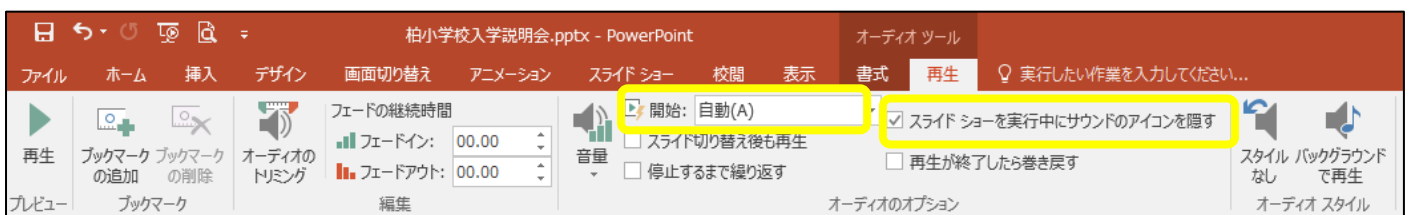


⑦ 音声を録り直す場合はサウンドアイコン  をスライドから削除して③の操作に戻る

⑧ サウンドアイコン  をクリックして『再生』タブを選択する

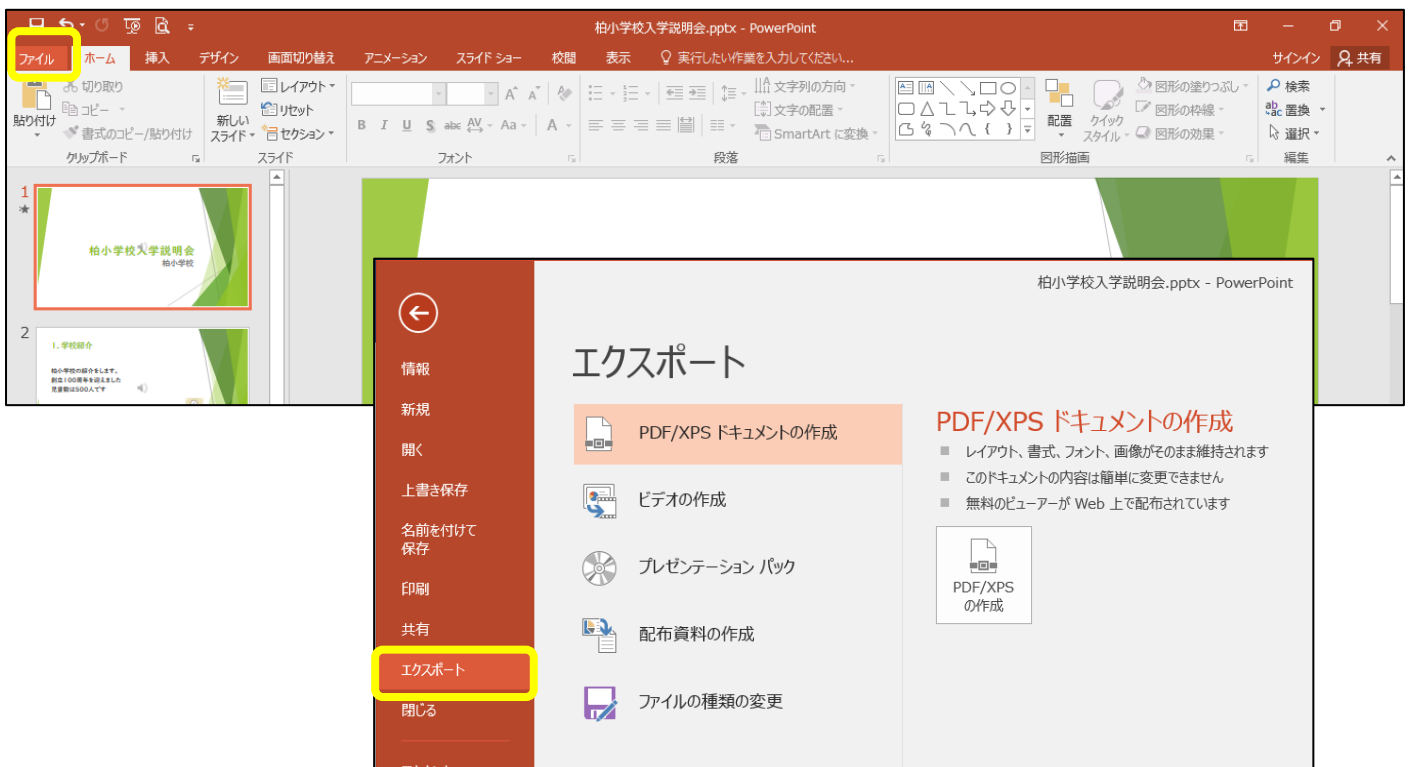


⑨ 開始のプルダウンを『自動』に変更し、『スライドショーを実行中にサウンドのアイコンを隠す』にチェックを入れる（自動を選択しておくともスライドが開いたタイミングでサウンドが流れる）



⑩ 他のスライドも同じ手順でオーディオの挿入を行う

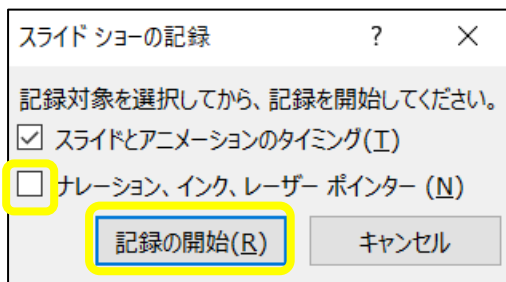
⑪ 音声をすべてつけ終わったら『ファイル』 → 『エクスポート』



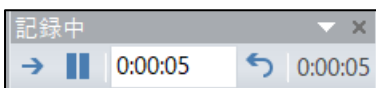
- ⑫ 『ビデオの作成』 → 画質のプルダウンを『インターネット品質』（中程度）に変更 → タイミングに関するプルダウンから『タイミングとナレーションの記録』選択



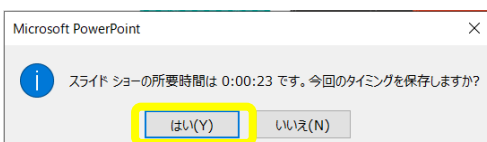
- ⑬ スライドショーの記録が表示されるので『ナレーション、インク、レーザー、ポインター』のチェックを外して『記録の開始』を押してタイミングを記録する



- ⑭ スライドショーの画面に切り替わったら、スライドを送りたいタイミングでスライドショーを行う
左上に記録中と表示される



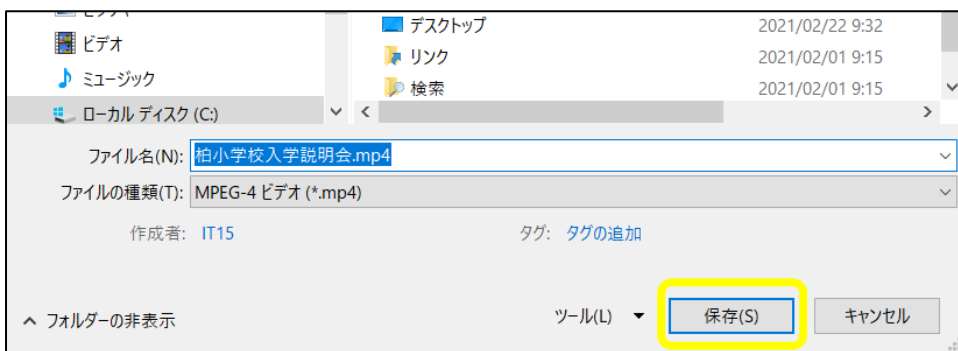
- ⑮ 最後のスライドまでタイミングの記録を終えると、『今回のタイミングを保存しますか？』と表示されるので『はい』を選択



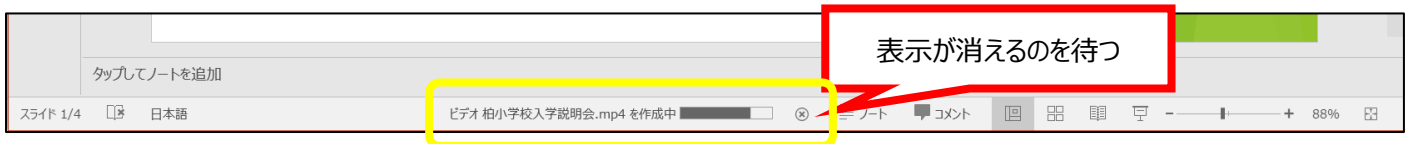
⑩ エクスポートの画面に戻るので、『ビデオの作成』を押す



⑪ ファイルの種類 (.mp4 形式) のまま保存を押す



⑫ パワーポイントの編集画面に戻るので、下にでる作成中の表示が消えるのを待つ



⑬ ビデオが作成される



⑭ 再編集できるよう、パワーポイントを保存する



■ 録音できていない、録音された音が小さい場合

<p>マイクを挿しても認識されず録音されていない</p>	<p>マイクが認識されない場合は画面右下のスピーカーマークで右クリック</p> <p>↓</p> <p>メニューから「サウンドの設定を開く」をクリック</p> <p>↓</p> <p>サウンドの入力から</p> <p><input type="checkbox"/> をクリックして挿しているマイクを選択</p>   
<p>録音された音が小さい</p>	<p>録音された音が小さい場合は画面右下のスピーカーマークで右クリック</p> <p>↓</p> <p>メニューから「サウンドの設定を開く」をクリック</p> <p>↓</p> <p>サウンドの関連設定から「サウンド コントロールパネル」をクリック</p> <p>↓</p> <p>サウンドの「録音」タブをクリック</p> <p>↓</p> <p>「マイク」をクリックして、「プロパティ」をクリック</p> <p>↓</p> <p>マイクのプロパティから「レベル」タブをクリック</p> <p>↓</p> <p>ミュートは解除 </p> <p>↓</p> <p>マイクのレベル  マークを右へドラッグしてレベルを上げる</p> <p>↓</p> <p>「OK」をクリック</p>   